

Xenon XP 1950g Xenon XP 1952g 目的の1つを読みやすくする設定

*印は初期値です。

複数のバーコード、2次元コードが並んでいる中から、目的の1つを読みやすくする設定です。
いくつか設定がありますので、お試しになり、お客様が使いやすい設定でご使用下さい。

1、センタリング

有効に設定すると、スキャナの視界を中央に絞ります。



*センタリング 無効



センタリング 有効

有効を設定したら、どれか1つ範囲を設定して下さい

※ 図は視界のイメージです。オレンジの範囲を読むようになります。赤の範囲は読みません。

※ エイマービーム(水平の照準光)は変化しません。範囲は大まかな目安としてください。

① 狭くする



範囲 上 40、下 60、左 40、右 60 (有効時の初期値)



② 横長にする



範囲 上 49、下 51、左 0、右 100



③ かなり狭くする



範囲 上 49、下 51、左 49、右 51



2、イルミネーション ※イルミネーションはスキャナが照射する広い範囲の照明光です

1、の「センタリング 有効」と「② 横長にする」を設定し、「イルミネーション 無効」を設定すると1次元スキャナのような使用感になります。

※イルミネーションをオフにすると読み取り性能は少し下がります。



*イルミネーション 有効



イルミネーション 無効

3、CodeGate（コードゲート）

有効に設定するとビームが常時点灯し、トリガーを押したときのみ読み取ります。

ビームでねらったコードのみ読めます。

※無線式 1952 は有効にすると常時ビームが点灯します。バッテリー切れにご注意ください。



AOSCGD0.

*スタンド不使用時、CodeGate 無効



AOSCGD1.

スタンド不使用時、CodeGate 有効

4、エイマーディレー

「～ミリ秒」を設定すると、ビームを照射してもすぐに読み込まなくなります(遅れて読みます)。

トリガーを押し続け、ビームを照射し続けて下さい。ねらったコードだけ読めます。

1 ミリ秒



SCNDLY1.

250 ミリ秒



SCNDLY250.

500 ミリ秒



SCNDLY500.

ディレー無し



SCNDLY0.